

講義 3

ジェノグラム・エコマップの活用

ジェノグラム（家族関係図）とエコマップはビジュアルなアセスメントツールでもあり家族関係や社会資源との関係を共通に理解することができるので、基本ルールを踏まえて描き慣れると便利です。

【ジェノグラム】

世代関係図、家族関係図と呼ばれており、家族の性別、続柄、年齢、死亡婚姻関係を図式化できます。

男は 45 女性 48 年齢は中に、死亡は中にバツを入れる h20.4
 近くに死亡年月の記載も可 X

本人二重線 ◎ 結婚は男性を左に、女性を右に

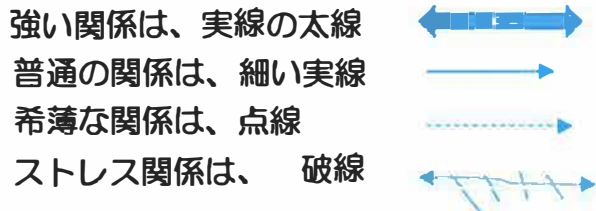
子どもは年齢順に左から描く 同居家族は線で囲む。関係のある3世代くらいまで描く

【エコマップ】

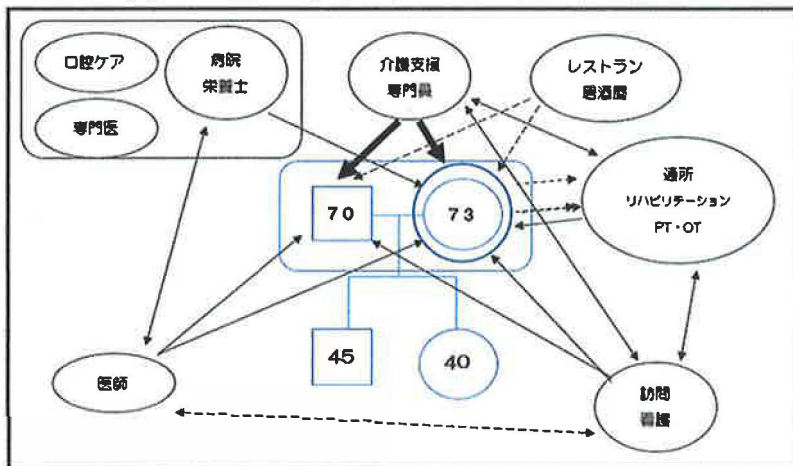
生態学的地図といわれており家族と関係者が利用している社会資源を図に示すことができ、利用者・家族が周囲とどのような関係を持ちながら生活しているのか、介護支援専門員は、どこの誰とネットワークを構築しているのか可視化することができます。

吹き出しを付けて思いや果たす機能を加えることもできます。

関係性は、線の太さや 矢印の方向で示す



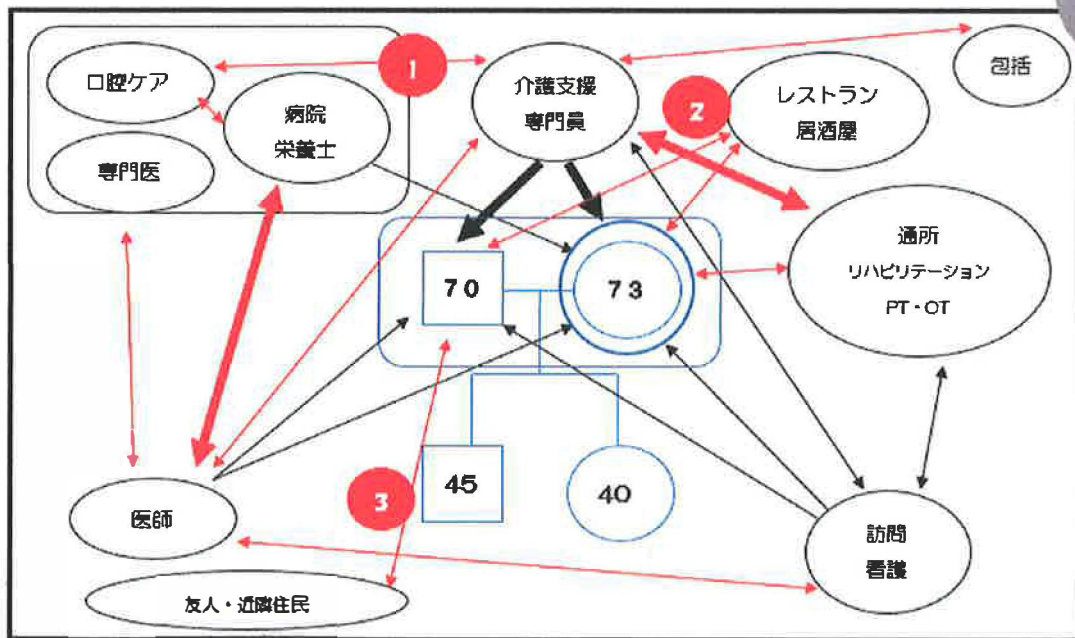
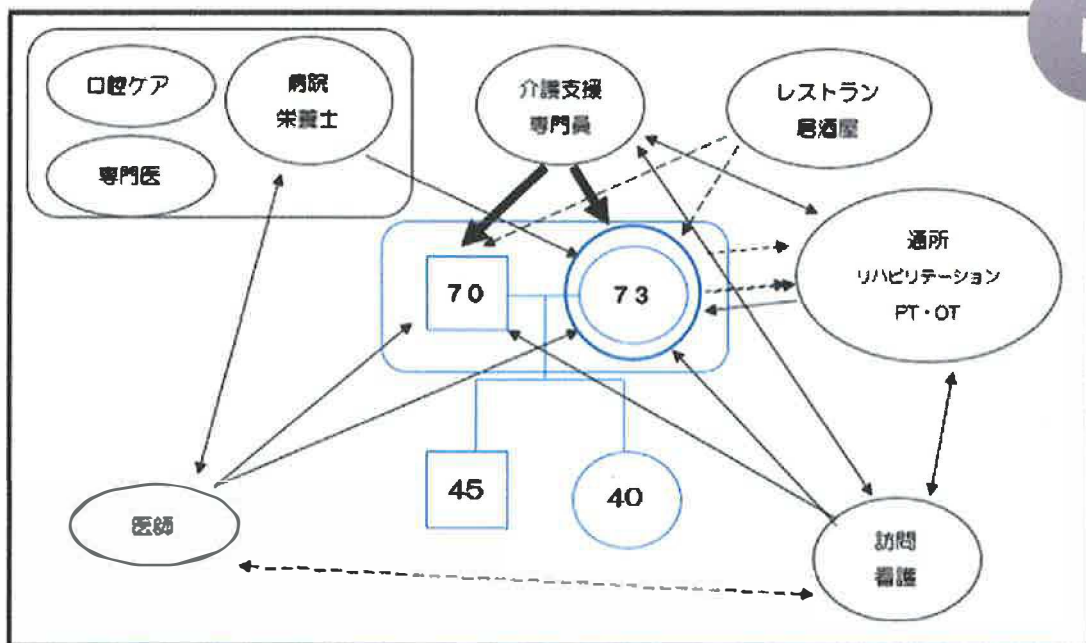
- 課題 ① 受講生が提出した事例の A さんのジェノグラムを書いてください。
 ② 事例を提出した時点の関係性と利用している（つながっている）社会資源等を描き足してエコマップしてみましょう。



- (3) Aさんの事例から見てきた地域生活課題を解決するためにネットワークを構築しよう
 主任介護支援専門員は、①何のために(目的) ②どこの誰に ③いつ ④何をする
 ⑤ネットワークにより期待できる効果

(2)-④で赤線上に振った優先順位の番号にしたがって書記シートに討論の結果を書き込む

〔エコマップの記載例〕



(4) ワールドカフェ方式でプレゼンテーションをする

(5) 振返り

- ① 地域生活課題を考えて気づいたこと
- ② ネットワーク構築後のエコマップを作成して気づいたこと